

## 一般質問での議員からの提言及び市当局の答弁



	政策的提言	提言要旨	当局の考え
1	高齢化社会対策について	地域で介護・予防・医療生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みは喫緊の課題と考える。	現在、実施している各事業を継続するとともに、更に充実させるためのシステムづくりを計画している。
2	有害鳥獣駆除対策について	鳥獣被害は深刻で、特にイノシシ対策は早急に取り組むべき課題と考える。	本年度は県事業を導入し、鳥獣被害対策実施隊において駆除を実施するとともに、イノシシの電気柵148基の貸し出しを予定している。
3	道路行政について	商店街等における路上喫煙の被害防止対策を検討すべきと考える。	ユークレナモールをモデル地区とし、商店街振興組合と協議のうえ、ルールづくりを進めたい。
4	観光行政について	外国人観光客の受け入れ態勢の充実・強化を図る必要があると考える。	外国語講座の受講者及び市内在住外国人等の外国語を話せる人たちの人材登録制度を構築したい。
5	防災危機管理行政について	台風襲来時に特別警報が発令されるような場合に備えて、各地域に一時避難場所を指定する必要があると考える。	地域ごとに避難場所を開設するために必要な避難所開設マニュアル及び運営マニュアルの策定を検討するとともに、必要な物資や資機材の確保に努める。
6	発達支援システムについて	本年4月からスタートしているものの現体制では不十分であり、臨床心理士など専門職を早急に配置すべきと考える。	専門職については、人材が不足している状況にあるため、担当部署を含め早期の人材確保に向け取り組む。
7	防犯対策について	犯罪抑止の観点から防犯カメラや防犯灯の設置が必要と考える。	犯罪が起これない街づくりのためには、防犯灯や防犯カメラの設置は有効な手段であることから、調査を進めながら対応を検討したい。
8	ウォーキングロードについて	真栄里公園周辺の歩道をウォーキングロードのシンボルとして整備すべきと考える。	県の予算も取り入れる方向で取り組みたい。
9	美化推進について	ごみ散乱のない美しいまちづくり推進に向け、美しいまちづくり市民会議の設置が必要と考える。	市民総出できれいにする意識・行動が大切であるため、市民会議を巻き込んで推進できるよう積極的に取り組みたい。
10	保育行政について	待機児童ゼロを進めるためにも保育士の確保や処遇の改善を図るべきと考える。	民間の認可保育園の保育士に1人あたり月額3千円、市立保育所の臨時保育士に1人あたり4千円を本年より新たに支給するなど保育士の処遇改善と確保の取り組みを拡充している。
11	畜産行政について	肥育牛増頭支援事業のさらなる推進が必要と考える。	肥育牛の牛舎整備補助を今年度補正予算で措置しており、来年度は新規参入農家を対象に300万円を上限に2分の1を補助するなど早い段階から対応したい。
12	再生可能自然エネルギーについて	水素エネルギー導入に向け検討委員会を立ち上げる必要があると考える。	庁内の関係部署で情報交換の場を設けるとともに、専門家や有識者の意見も交えながら検討したい。
13	環境衛生について	ごみ分別の簡素化について、資源ごみの缶、瓶、プラスチック類を一つの袋で出せるように分別方法を見直す時期にきていると考える。	ごみの5種分別は循環型社会の構築に向けた基本的な施策であり、分別の簡素化については一般廃棄物処理計画の見直しの中で検討したい。